

# 勤務環境改善NEWS

13号

～秋田県社会保険労務士会アドバイス～

## 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」及び「雇用保険法」の一部が改正されました

医療労務管理アドバイザー 社会保険労務士 金谷 圭

過去の医療現場では、育児休業等の利用に関する上司・同僚からの言動により、妊娠・出産した女性労働者や育児休業等を申出・取得した男女労働者等の就業環境が害されることがありました。その例として「忙しいときに妊娠するな」「男が育児休業をとるなんてありえない」といった発言が挙げられますが、妊娠中の女性、育児中の働く男女を支援する法律や制度にはさまざまなものがあり、これらに反することは禁じられています。

今回の改正により、出産・育児等による労働者の離職を防ぎ、希望に応じて男女ともに仕事と育児等を両立できるようにするため、子の出生直後の時期における柔軟な育児休業の枠組みの創設、育児休業を取得しやすい雇用環境整備等が必要となります。以下改正点について説明いたします。

### 男性の育児休業取得促進のための子の出生直後の時期における柔軟な育児休業の枠組みの創設

	新制度（現行制度とは別に取得可能）	＋ 現行育休制度
対象期間 取得可能日数	子の出生後8週間以内に4週間まで取得可能	原則子が1歳（最長2歳）まで
申出期限	原則休業の2週間前まで（※1）	原則1か月前まで
分割取得	分割して2回取得可能	原則分割不可 （今回の改正で分割して2回まで取得可能）
休業中の就業	労使協定を締結している場合に限り、労働者が合意した範囲（※2）で休業中に就業することが可能	原則就業不可

※1 ただし、職場環境の整備などについて、今回の制度見直しにより求められる義務を上回る取組の実施を労使協定で定めている場合は、1か月前までとしてよい。

※2 労働者の意に反したものとならないよう、労使協定を締結している場合に限り、労働者と事業主の合意した範囲内で、事前に調整した上で休業中に就業することを可能とする。

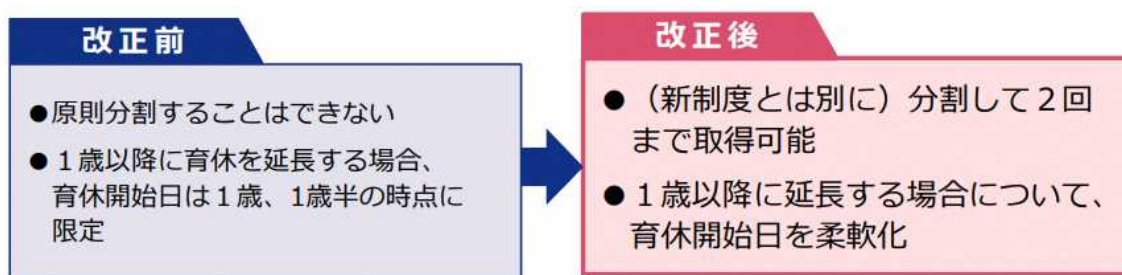
《裏面に続きます。》

勤務環境の改善に関する医療機関からの相談をお受けします。  
まずは、お気軽にお問い合わせください。

## 秋田県医療勤務環境改善支援センター

○勤務環境改善全般に関すること 018-860-1403  
○労務管理に関すること 018-863-1777  
平日 9:00～17:00

## ●分割取得について（現行育休制度）



## ！ 育児休業の分割取得、育児休業の取得の状況の公表の義務付け、有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和

### (1) 育児休業の取得の状況の公表の義務付け

従業員1000人超の企業を対象に、育児休業の取得の状況について公表を義務付け。

### (2) 育児休業の分割取得等

育児休業（新制度とは別に）を分割して2回まで取得可能とする。

保育所に入所できない等の理由により1歳以降に延長する場合について、開始日を柔軟化することで、各期間途中でも夫婦交代を可能（途中から取得可能）とする。

### (3) 有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和

「引き続き雇用された期間が1年以上」の要件について、無期雇用労働者と同様の取扱い（労使協定の締結により除外可）とする。

## ！ 「育児休業を取得しやすい雇用環境整備」及び「妊娠・出産の申出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置」の義務付け

### (1) 妊娠・出産の申出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置の義務付け

労働者又は配偶者が妊娠又は出産した旨等の申出をしたときに、当該労働者に対し新制度及び現行の育児休業制度等を周知するとともに、これらの制度の取得意向を確認するための措置を義務付け。

### (2) 育児休業を取得しやすい雇用環境の整備の義務付け・新制度及び現行育児休業を取得しやすい雇用環境の整備の措置を事業主に義務付け

具体的な内容は、研修、相談窓口設置等の複数の選択肢からいずれかを選択。

育児や介護を理由として離職してしまうことのないように、今まで以上に育児、介護休業を活用しやすい環境を整えることにより、労働者が仕事と育児等の両立を図ることができますので、各医療機関の皆さまにおかれましては、勤務環境改善の一助にいただければ幸いです。

## ◆ 医師の働き方改革の推進に関する検討会の開催状況について

今年度の開催状況は次のとおりです。資料等につきましては、厚生労働省HPをご覧ください。  
([https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_05488.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05488.html))

令和3年7月 1日（第13回検討会）：改正医療法概要、時短計画策定ガイドライン など

令和3年8月 4日（第14回検討会）：追加的健康確保措置の運用、時短等に関する大臣指針

令和3年8月23日（第15回検討会）：C-2水準の分野・技能、勤務環境評価センターの評価

秋田県医療勤務環境改善支援センターでは、社会保険労務士や医業経営コンサルタントを無料で派遣しています。労務管理や経営管理に関する疑問等がありましたら是非ご利用ください。